

■ 援助対象者についての情報

ジェノグラム（家族の人間関係を図式化したもの）

エコマップ（家族との関わりや、社会資源との関わりを線や記号を用いて表したもの）

【記号の凡例】

□ 男性

○ 女性

（本人は二重

（死亡は塗り潰し

△ 不明

≡ 結婚

≡ 離婚



—— 強い関係

—— 普通の関係

----- 弱い関係

▲▲▲▲▲▲▲▲ ストレスや葛藤がある関係

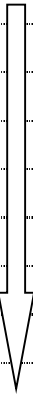
→ ← 援助者の働きかけ・実践活動

■ 援助開始までの経過と開始時の状況

相談経路・方法・内容・初回面接時の様子・状況など

バザーがバザーに援助を開始した場面の状況がわかるようにバザーがバザーに相談に至るまでの経過（経路・方法・内容）と、初回面接時の様子・状況など記入ください

■ 援助経過 (支援の経過を簡潔に記載してください。)

年月日	相談の内容 (状況を含む)	相談者への関わり, 援助の方向性等
	<p data-bbox="459 338 1310 465">目的: バイザーがバイジーに指導展開していくプロセスの中で重要だと考えた場面を振り返る</p> <p data-bbox="316 488 858 658">相談内容①: バイザーがバイジーに指導展開していくプロセスの中で重要だと考えた場面 (簡略的に) を記入</p> <p data-bbox="316 680 858 851">相談内容②: ①のかかわりでバイジーがバイザーに相談したこと</p> <p data-bbox="316 1234 858 1361">相談内容④: バイジーがバイザーから助言を受けて利用者の対応した内容</p>	<p data-bbox="890 864 1433 1240">相談内容③: バイザーがバイジーから相談を受けた内容。また、なぜこの場面が重要だと考えたかその理由を記入 (指導内容を展開していくプロセスの中でのポイント・プロセスの中でどんな焦点を当ててこの場面を切り取ったかのか)</p>
<p data-bbox="188 797 256 943">一場面</p> <p data-bbox="248 1435 333 1733">二場面以降が続く</p>		

■指導場面の内容（逐語録：気にかかっている場面を想起してみてください。双方のやりとりを通し番号をふって記入してください。）

NO.	ケアマネの言葉・態度など	主任ケアマネの言葉・対応
	<p data-bbox="331 349 1362 600">目的：このスーパーバイズを展開していくプロセスの中で重要だと考える場面を逐語録に落とし振り返りの材料とする。 ※注) ・(様式3)の中から②と③の場面で気にかかっている場面を1場面のみを書き出す。</p>	
1	<p data-bbox="331 685 746 869">バイザーの言葉、態度などを記載 ※言葉は口語体で記す。</p>	
2		<p data-bbox="874 954 1353 1160">1のバイザーの言葉、態度などを受けて、それに対するバイザーの言葉を記載 ※言葉は口語体で記す</p>
3	<p data-bbox="347 1245 769 1429">2のバイザーの言葉、態度などを受けて、それに対するバイザーの言葉、対応を記載 ※言葉は口語体で記す</p>	

■指導後の状況

バイジーの変化等を記入してください。

〔 例えば、バイジーの利用者への視点やかかわり方が (どのように) 変わったのか等 〕

■まとめ

○指導でよかった点、うまくいかなかった点

スーパーバイザーが自身のスーパーバイズを振り返って記入してください。

〔 例えば、2・3歩振り返り必要だった 等 〕